

バッテリーTIG溶接機

●バッテリー低下時、溶接停止(エラー停止)制御追加 [手棒] [TIG]

CPU内数値でバッテリー電圧39V以下になった場合、表示が”802”となりエラー停止します。

低電圧保護 電源OFF→ONでエラーリセット

※低電圧警告の場合は必ず満充電を行ってください。

●その他のエラー表示 [手棒] [TIG]

”800” →内部温度上昇オーバーヒート停止

電源OFF→ONでエラーリセット又は内部温度が下がるまで

”801” →温度センサーに異常があった場合に表示

(801表示は復帰不可になるため預かり修理になります)

外気温が0℃以下の場合

残量計全点滅 = 充電停止

0℃以上で自動復帰

放電(溶接)はできるため外気温が低い場合は弱電流で数秒溶接を行い電池が温まれば充電が可能になります。

●残量メーターの最低レベルを40V未満としています [手棒] [TIG]

全体として

LED5個点灯 55V以上

LED4個点灯 53V以上

LED3個点灯 50V以上

LED2個点灯 45V以上

●コレットボディの緩みに注意 [TIG] [メンテ]

コレットボディの取付けは、ロングキャップ(ショートキャップ)をねじ込む前にしっかり取付ける事

ロングキャップ取り付け後にコレットボディを取付ると緩みの原因になります

溶接前には必ずコレットボディの緩みを確認する事。

※緩みがあると通電不良が起き故障の原因になります。

●母材の上には機械を設置しないこと [手棒] [TIG]

※高周波高電圧が機械へ回り込み故障の原因になります。

●アースの設置を必ず行うこと [手棒] [TIG]

既設のコンセントにアース口がない場合は、機械へ取付けてあるコンセントプラグのワニ口クリップを使用しアースを設置してください。

※アース設置を怠ると、基板故障の原因になります。

●充電に関して [メンテ] [手棒] [TIG]

仕様前/使用後は必ず充電を行うこと。作業後時間がない場合は5分間でもよいので充電を行うこと
使用後はその日のうちに満充電してください。

充電中に内部電池のバランス調整を自動的に行い、最適な電圧にします。

●カラ撃ちを行わないこと [TIG]

トーチを母材へ向けず カラ撃ちを行うと、高周波高電圧がトーチケーブルを伝わり溶接機内部へ回り込み誤動作及び故障を引き起こす可能性があります。

※カラ撃ちを行うと、故障の原因になります。

●長時間の使用後は必ず冷却を行うこと [メンテ] [手棒] [TIG]

使用後は5分程度冷却し電源を落としてください。

●長期保管の場合 [メンテ] [手棒] [TIG]

長期保管の場合は、長くても2か月に1度 最適は1か月に1度は満充電にしてください。
定期的な満充電は、内部電池の活性化につながります。

●溶接機は少し高い場所へ設置 [メンテ] [手棒] [TIG]

地面へ直置きの場合は粉塵が溶接機内部へ入りやすくなります。
少し設置場所を高くすることで粉塵蓄積を軽減できます。
※粉塵が溶接機内部へ入ると故障の原因となります。

●低温/高温に注意 [メンテ] [手棒] [TIG]

リチウムイオン電池は低温/高温に弱い
外気温が0℃以下になる場所で長時間保管しないでください。
使用しない場合は室内での保管を推奨します。
※上記を守らないと故障の原因になります。

●使用率に注意 [手棒] [TIG]

使用率を守り適正に使用下さい。

●本体接続部の緩みに注意 [メンテ] [手棒] [TIG]

接続部に緩みがあると接触不良により焼損につながります。
過電流発生により内部電池の劣化につながります。
※接続部の緩みは、故障の原因となります。

●衝撃に注意 [メンテ] [手棒] [TIG]

過度な衝撃により内部電池へ衝撃が加わると、電池の圧力弁が開き
発熱/液漏れにつながります。これは電池が発火及び爆発しない為の最終保護になります。
※過度な衝撃は、故障の原因となります。

●満充電後は約5分後に溶接 [メンテ] [手棒] [TIG]

満充電直後でも溶接は可能ですが、
満充電後は、内部電池の温度が高い状態にある場合があります。
満充電後は、約5分後に溶接を行うことで、より電池は安定します。

本体上部にエラーコード一覧添付有り



エラーコード説明

内部温度上昇 800 内部温度が下がると復帰します
温度センサー異常 801 育良精機株式会社営業所へ連絡下さい
低電圧保護 802 必ず充電して下さい
保護機能 溶着防止 15A へ下げます 溶接棒を母材から離すと自動復帰します
周囲温度低下 インジケータ点滅 0°C以上で充電可能

警告

充放電中に
異臭を感じた場合は
使用を中止して下さい

充電は
目の届く場所で
行って下さい

充放電が
開始しない場合や2時
間を超えて充電完了し
ない場合は充電を停止
して下さい

過度な衝撃を
溶接機へ加えた時は
直ちに使用を中止して
下さい

その他
異常を感じた場合には
直ちに使用を中止し
修理依頼をして下さい
発熱・液漏れ・火災
事故の原因になります